



2003年1月16日
VeriSign, Inc.(ベリサイン・インク)

ベリサイン・インク、企業向けに国際化ドメイン名 (IDN) を使った 母国語でのオンライン・ブランドを強化

**世界中で 40 社以上がベリサインの IDN を積極的に販売 -
日本では、日本ベリサイン、GMO、および PSI ジャパンが主な窓口**

デジタル・トラスト・サービスの主要なプロバイダーである VeriSign, Inc.(NASDAQ:VRSN)は本日、英語圏以外の世界中のインターネット・ユーザーに対し、望みの言語でウェブ・ブラウジングと電子メールの送受信を可能にする新しいサービスを発表しました。VeriSign, Inc.は日本の代表的なインターネット事業者である日本ベリサイン、グローバルメディアオンライン株式会社(GMO)および株式会社国際調達情報(PSI ジャパン)と戦略的なパートナーシップを結び、ベリサインが提供するウェブベースの Navigation および i-Nav™ プラグインを用いた、日本語によるドメイン指定のサービスを提供します。ドメイン名を日本語で表示できるため、ドメイン名が見やすくなり、ウェブブラウザのお気に入りの登録が簡単になります。

世界中で 40 社以上のドメイン名登録機関が英語以外の文字を使った国際化ドメイン名を積極的に販売しており、企業は.com および.net にドメイン名を母国語で登録することにより、企業のブランド確立と地域に即したサービス提供が可能となります。国際化ドメイン名は英語以外のほぼすべての言語スクリプトに対応し、350 もの言語をサポートしています。

ウェブベースの Navigation はベリサインが世界 13 か所に設置した DNS サーバー拠点にインストールされ、各国の言語で.com および.net ドメインを登録したインターネット・ユーザーを世界中どこからでもナビゲートすることができます。i-Nav プラグイン・ソフトウェアを使用すると、Internet Explorer などの代表的なブラウザ、および Outlook や Outlook Express などの電子メール・プログラムから英語以外の言語でドメインを指定できます。i-Nav は現在のところ.com、.net、およびその他の国際的なドメインだけでなく、.kr、.jp などのトップレベル・ドメインをサポートし、2003 年中に ccTLD (Country Code Top Level Domains)や gTLD(generic Top Level Domain)もサポートする予定です。

ベリサインのグローバル・レジストリ・サービス部門、エグゼクティブ・バイス・プレジデント ラスティ・ルイスは次のように述べています。「企業は今まで自社のブランドをアルファベットで表記しなければなりません。日本のパートナーと協力することで、インターネットにおける英語の障壁を取り除き、エンドユーザーは日本語やその他の言語でもウェブを利用することができるようになります」

日本での IDN のニーズは、インターネット市場の拡大にも表れています。IDC によると、日本の人口のほぼ半分(約 49%)がインターネットを利用しており、2005 年には 80%にもなると見込まれています。また、情報を求める人々

が増えればインターネットの利用も増大し、日本語コンテンツのウェブサイトを好んで利用するとの報告もありました。

IDN の即時利用が可能になることで、日本ベリサイン、GMO、および PSI ジャパンなど日本の代表的なドメイン名登録機関は、日本のユーザーに対してインターネットの真のメリットと価値を提供し、ユーザーはウェブへのアクセスを十二分に活用することができます。

日本ベリサイン株式会社 取締役副社長兼COO 橋本晃秀(はしもと てるひで)は、「企業では、母国語を使って顧客からのアクセスを提供し、自社ブランドの保護を行いたいと思っています。IDNによって希望する言語でドメイン名を取得できるため、ドメイン名登録事業で大きなビジネス・チャンスが生まれるでしょう。日本ベリサインは、日本市場でIDNのトップ・プロバイダを目指します」と述べています。

GMO によると、インターネット分野で IDN の急成長が見込まれています。「GMO は日本市場で IDN を提供できることをたいへん嬉しく思います。多くの企業は、社名が正しく英語表記に変換されなかったためフラストレーションを感じ、顧客や見込客にとっても混乱が生じていました」と、GMO の代表取締役社長 熊谷正寿(くまがい まさとし)氏は述べています。「IDN は母国語によるドメイン名の利用とナビゲーションを行うことで、これらの問題点を解決できるのです。ドメイン名登録サービスで IDN が急成長を果たし、企業が日本語.com のドメイン名へ素早く確実に移行されることを期待しています」

PSIジャパンの取締役 ドウエイン・コネリー氏は次のように述べています。「IDNが市場に与える影響を楽しみにしています。IDNは、今まで英語でしかナビゲーションできなかったインターネットの問題を解決し、インターネットを真のグローバル・サービスとすることができるのです。企業は母国語でドメイン名を公開し、日本のインターネット・ユーザーは今まで慣れ親しんだ名前ウェブを利用できるのです」

無料で提供される i-Nav ソフトウェアは、マウス操作で簡単にインストールすることができます。インストール完了後、すべての IDN がユーザー端末で現地の言語に変換されます。i-Nav プラグインは www.idnnow.com から無料でダウンロードおよびインストールできます。ベリサインでは IDN の導入に際し、使用方法とサポートを分かりやすく説明したサイトを公開しました。このサイトは、アラビア語、中国語、英語、ギリシャ語、ヘブライ語、日本語、韓国語、およびロシア語に翻訳され、ソフトウェアと IDN についての FAQ を公開しています。ベリサインは 2003 年 2 月までにこのウェブサイトをブラジル・ポルトガル語、フランス語、デンマーク語、スウェーデン語、ドイツ語、およびスペイン語に翻訳する予定です。

<グローバルメディアオンライン株式会社(GMO)について>

グローバルメディアオンライン株式会社(GMO)は 1991 年に設立され、従業員は 430 名を上回ります。GMO はインターネットのインフラと広告を提供しています。

<株式会社国際調達情報(PSI ジャパン)について>

株式会社国際調達情報は 1981 年に設立され、1982 年、顧客に対し翻訳データ送信を開始しました。1997 年、ウェブドメイン部門が設立され、最初の一般的なトップレベル・ドメイン(gTLD)の登録機関の一つになりました。企業情報は <http://www.psi-domains.com>

<日本ベリサイン株式会社>

日本ベリサインは、VeriSign, Inc の子会社で、誰もがどこでも信頼できる取引や通信ができるようにするための、デジタル・トラスト・サービスの主要なプロバイダーです。企業情報は <http://www.verisign.co.jp> をご覧ください。

<ベリサインについて>

VeriSign, Inc.(NASDAQ:VRSN)は、誰もがどこでも信頼できる取引や通信ができるようにするための、デジタル・トラスト・サービスの主要なプロバイダーです。ベリサインのデジタル・トラスト・サービスは信頼できる環境を次の核となる4つの活動を通じて実現しています - ウェブサービス、通信サービス、セキュリティ・サービス、支払いサービス、これらのサービスは、一日あたり数十億ものネットワーク接続や取引を管理するグローバルなインフラによって供給されています。企業情報は www.verisign.com をご覧ください。

本プレスリリースにおける記述のうち、過去のデータおよび情報に関するもの以外は、米国 1933 年証券法第 27 条 A および米国 1934 年証券取引法第 21 条 E に規定される意味を有する、将来の展望が記載されています。これらの記述はリスクおよび不確実性を有し、ベリサインの実際の結果がかかる将来の展望に関する記述と異なるおそれがあります。潜在的なリスクや不確実要素としては、現在のビジネス構造下でのベリサインの事業業績の制限；ベリサインと買収企業との不完全な統合およびかかる統合による予期せぬコストの発生；四半期業績の不確定な見込み売上と利益、および潜在的な変動；買収企業での主な役員、技術者、その他の社員の離職；買収企業の成長に関する管理不足およびより大規模な各拠点に点在するオフィスの管理問題；買収企業の有する顧客、取引先、および戦略ユーザーとの関係悪化；ネットワーク傷害、ネットワーク・キャパシティの制約、またはセキュリティの侵害；買収企業ユーザーによる新サービスの拒否、または買収企業の製品およびサービスの継続提供に関するトラブル；買収企業が提供する各種市場での競争などがあります。当社の財務業績に影響を及ぼす可能性のあるその他の要因についての詳細は、ベリサインが 2001 年 12 月 31 日の年度末に証券取引委員会(SEC)へ提出したフォーム 10-K の年次報告書、フォーム 10-Q の四半期報告書に記載されています。ベリサインは、本プレスリリースの日付後において将来の展望に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。

VeriSign は VeriSign, Inc. の登録商標です。その他の商標は各社の商標です。

(お問い合わせ先)

日本ベリサイン株式会社 pr@verisign.co.jp 直木景子(なおきけいこ) 電話:03-3271-7019

ベリサイン国内広報代行: m-komori@prap.co.jp 株式会社プラップジャパン 小森真紀 電話:03-3486-6868

グローバルメディアオンライン株式会社(GMO): 今田かなえ kanae@gmo.jp, 電話:03-5456-2555

株式会社国際調達情報(PSI ジャパン): Duane Connelly, duane@psi-japan.co.jp, 電話:03-3234-6921

ベリサイン海外広報代行: Aparna Choudhari, achoudhari@appliedcom.com, (米国) 電話 1-415-365-0222

ベリサイン IR 窓口: Steven Gatoff, sgatoff@verisign.com, (米国) 電話 1-650-426-4560